

第 74 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 22 年 2 月 28 日 (日) 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7 名
出席委員の氏名 児玉 昭義 小島 隆雄 中島 和晃 島田 貴司
欠席委員の氏名 久保田 隆治 奥田 友彌 森 禎子
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議 長：須藤 一郎
出欠席者の確認をして会議に入った。
次に本日の審議事項の発議を提案。
会社側委員：「鎌倉美学サロン」の中継放送は回線設定の都合で1月は中止になりましたが2月からは再開されました。
委 員：地域の情報が集まるサロンからのタイムリーな放送なので発展させて下さい。
会社側委員：「ルート 828」および「Iland in the world」は3月末から中止になります。新番組仮称「井戸端会議 鎌倉」の放送開始を今春から今秋にかけてに予定しております」
委 員：「井戸端会議 鎌倉」はコミュニティ放送ならではの内容であると期待します。
会社側委員：毎週日曜日の昼に放送中の「ラジオ博物館」を同日夜に再放送します。今後の番組編成を充実させるための試験的取り組みに位置づけております。
委 員：ウイークデイに放送している番組の再放送も考慮していただきたい。
会社側委員：現行放送機材の許容範囲を超える試みなので機材更新の進行にあわせて実行に移したいと計画しております。今年は再免許もありますので可能な範囲で機材の更新をしたいと考えておりますので再放送の枠拡大に関しても前向きに検討中です。
委 員：放送機材の充実は防災にも重要ですから怠り無いよう配慮いただきたい。
会社側委員：委員各位のご協力もお願い申し上げます。
本日は有り難うございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以 上